



はたらく看護師のための自分の育て方

キャリア選択に活かす気づきのワーク17

川崎つま子、高田朝子=著

定価2,200円（本体2,000円＋税10%）

医学書院 ☎03-3817-5600

看護師が幸せにはたらく、勤め、暮らしていくための気づきを促す1冊。看護師ならではのライフサイクルに沿ってさまざまな視点が提供される第1部、そして第2部ではビジネススクールで実践されているワークを、看護師向けにアレンジしたケーススタディで自分と向き合う。各所に書き込みできるスペースがあり、頭と手を使い、現時点での自分を知り、専門職としての自分を見つめ直すことができる。なんとなくモヤモヤしているあなたの次の扉が開くはず。

宗教2世

荻上チキ=編著

定価2,200円（本体2,000円＋税10%）

太田出版 ☎03-3359-6262



著者が長らく続けるラジオ番組に寄せられた1,000人を超える宗教2世からの肉声と、第一線で戦い続けた専門家たちの言葉。選べなかった信仰、選べなかった家族、選べなかったコミュニティ、そして社会からの偏見。当事者たちが語るリアルは、宗教2世に対する複層的な理解を可能にする。

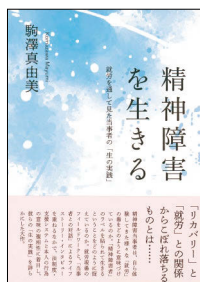
精神障害を生きる

就労を通して見た当事者の「生の実践」

駒澤真由美=著

定価3,960円（本体3,600円＋税10%）

生活書院 ☎03-3226-1203



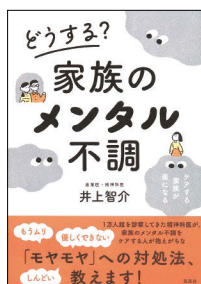
就労現場のフィールドワークと、就労状態にある14名の精神障害当事者との度重なる対話から、彼らが就労を、そして“精神障害者”とラベルを貼られて生きることをどう捉えているかに迫った力作。明らかになったのは“リカバリー”と“就労”との関係からこぼれ落ちる、日々の“生の実践”だった。

どうする？ 家族のメンタル不調

井上智介=著

定価1,650円（本体1,500円＋税10%）

集英社 ☎03-3230-6143



病人だ本人だけでなく、家族も途方に暮れる。心を病んだその人を日々どうやってケアすればいいの、どう振る舞えばいいの。1万人以上を診てきた精神科医が、家族はどうすればいいか？について、“あるある”な問いに具体的に丁寧に回答する。家族も病まないために支えになる1冊。

母のお酒をやめさせたい

三森みさ=著

今成知美、松本俊彦=監修

定価1,650円（本体1,500円＋税10%）

KADOKAWA ☎0570-002-301



自らもさまざまな依存症に苦しんだ漫画家が、家族、または本人が依存症に苦しむ「子ども」に焦点を当てたコミック。子どもは、客観化・言語化することが難しく、世間からは見逃されがち。子どもの立場・視点で描くエピソードから、その実態、そして回復への道のりが見えてくる。